

品川区 様

～DXビジョンや課題をグループワークで導き出す実践的な短期研修としてご好評

区内の企業がDXを推進するうえで障壁となる課題を解決

品川区
地域振興部商業・ものづくり課 中小企業支援係長 後藤 真由美氏
同課 中小企業支援係 海瀬 夏希氏



(写真右より)後藤真由美氏、海瀬夏希氏



所在地：品川区西品川 1-28-3
中小企業センター 2階・4階(4階は消費者センター)

- 中小企業支援係の職務内容：
- ・中小企業の振興事業に関すること
 - ・中小企業経営に係る相談および経営資源の向上に関すること
 - ・中小企業事業資金の融資あっ旋に関すること
 - ・中小企業団体等の助成および振興に関すること
 - ・中小企業の調査ならびにその資料の収集および提供に関すること

CTC教育サービスが提供する「DX実践リーダー研修」を採用された品川区 地域振興部 商業・ものづくり課 中小企業支援係の方々に、区内企業に向けて本研修を実施した背景やきっかけを伺いました。



(後藤氏) 品川区は京浜工業地帯発祥の地ということもあり、もともと製造業が主要産業でした。最近では、五反田、大崎地区を中心に情報産業で起業する方が増えてきており、ITが区の産業に普及し始めていると感じています。また、DXやデジタル化戦略はそれ以外の業種の方にも興味を持っていただいているので、全ての事業者向けにDXの研修を提供することを検討していました。

区内企業でDXを推進することは競争力を上げるうえで重要ですが、課題もありました。区内の企業からは「人材が不足している」、「DXは重要だとは思いますが、推進する明確な理由が絞れていない」、「どこから始めてよいか分からない」などDXプロジェクトを始める前段階での課題が多く聞かえていました。そこで今回、CTC教育サービスの『DX実践リーダー研修』(『デザイン思考で進める問題発見のための実践ワークショップ』を一部カスタマイズ)を提供し、区内の企業がDXを推進するうえで障壁となる課題を解決することを考えました。

◆ 今回採用された研修「DX実践リーダー研修」について

デザイン思考で進める問題発見のための実践ワークショップ (一部カスタマイズ)

デザイン思考的アプローチでDX推進に必要な問題発見、課題設定、解決策立案を行うプロセスを3つのステップから成るワークショップにしました。ワークショップを研修後も自分で実践することで、DX推進のプロセスを内製化し、よりスピーディーにDXを推進できる人材を育成します。

当該研修のご評価はいかがでしょう？



(海瀬氏) 企業の中にはデジタルツールを導入すること自体が目的になってしまったり、ビジョンがまとまっていないのに進めようとしていたりするケースが散見されていました。CTC教育サービスの『DX実践リーダー研修』は、企業が目指すビジョンをまとめるところから始める研修で、課題を発見するための問いかけを行い、そこから深掘りをする事で更に新たな課題を発見でき、研修の内容がとても良かったと思います。また、研修ではお互い知らない企業同士がグループワークを行うのですが、企業ごとに異なる文化や考え方の違いについて、多くの気づきがあったようです。また、CTCさんには長らく品川区の事業に貢献いただいていたこともあり、当方のニーズを理解し、相談にも丁寧に対応いただけました。求めていたものをスムーズに提供いただけましたと思います。

(後藤氏) 今回の研修は半日単位で合計二日間でした。忙しい経営者の方向けの研修なので、短縮講義となりましたが、中身が濃く、理解しやすい研修にまとめられていたと思います。実際のDX推進では、リーダーになる方々が自分たちの思っている課題だけではなく、現場メンバーとの深掘りの中で重要な課題が多く見つかります。今回の研修では自社の中でどうやって課題を深掘りし、解決するべきかというエッセンスが理解できたのではないかと考えております。

事実、研修を受けられた後に、すぐに自社の中で展開しようと思っている受講生が多かったです。受講生にとって、内容が実践的で有意義だったからだと思います。単純にDXを進めればよいということではなく、具体的にどう組み立ててみればよいのかを、受講生の多くが考えるようになったと思います。

また、短時間にあれだけのプログラムを組み込んでいただけたのは、ありがたかったです。CTCさんには、イメージした研修を短期間で設計していただけたと思っています。とても評価が良かったので、来年度の実施についても前向きに検討を進めているところです。個人的にはこの研修を来年度も継続できるとよいと思っています。

受講者の声

- ・ 受講前はDX知識の研修と思ったが、そもそものところからの本質的な内容で目から鱗の素晴らしい内容であった。
- ・ まず課題ありきではなく、明るい未来から逆算して各々が自分事、かつ、ボトムアップで声を出せる風土を作りたいと改めて思いました。
- ・ DX推進には、明るい未来を考え共有することからスタートすべきで、ツールにすぐ飛びつかない方がよいことを学びました。



研修風景

『DX実践リーダー研修』への参加を検討されている方々へ、一言お願いいたします。

(後藤氏) DXはハードルが高いと思っている企業が多いですが、CTC教育サービスの『DX実践リーダー研修』は自社の課題を見つける良い機会になると思います。まずは研修にご参加いただき、取り組めるところからで良いので始めることが重要だと思います。

(海瀬氏) DXやデジタル技術の活用は自分たちではまだできないと思っている人も多いです。CTC教育サービスの『DX実践リーダー研修』は事前に専門知識がなくても、そもそも自社でのDXやデジタル技術が必要なのかを見出すことができます。是非ご参加ください。

最後に、DX研修を検討されている他の自治体の方へ、一言お願いいたします。

(後藤氏) 「CTCさんは真摯に対応してくれました。まずはどのような研修を実施したいのかをCTC教育サービスにご相談いただけると、しっかり対応してくれると思います。

(海瀬氏) 今回は区内の中小企業様に提供しましたが、行政DXの観点でもCTC教育サービスに今回のような研修等を展開してもらえると良いと感じました。

DX人材育成
お問合せはWebから

<https://www.school.ctc-g.co.jp/>



CTC 教育サービス

お問い合わせ先

CTCテクノロジー株式会社

ラーニングソリューションサービス部

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4-1-1 神谷町トラストタワー

TEL: 03-6403-6117

E-mail: sbsm-training@ctc-g.co.jp

<https://www.school.ctc-g.co.jp>